【展覧会】 渋谷区松濤 戸栗美術館

「伊万里・鍋島の凹凸文様」

ホームページ専用チケット

■ 有効期限 2023 年10 月6 日(金)~ 12 月21 日(木)

休館日 月曜・火曜 ※ 10 月9日(月・祝)は開館。

■ 会 場 戸栗美術館(東京都渋谷区松濤1-11-3)

■ 開館時間 10:00~17:00(入館受付は16:30 まで)※金曜・土曜は10:00 ~ 20:00(入館受付は19:30 まで)

■ 会員料金 1枚 800円(通常料金1,200円)

■ 申込方法 mail(info@akishima-ksk,jp)でお申し込みください。(電話、FAX、受付不可)

①事業所名 ②会員氏名 ③連絡先 ④チケットNo.と数

⑤郵送希望の場合、住所、郵送着時間帯を明記してメールでお申し込みください。

■ 斡旋枚数 20枚(先着順)

■ チケットのお渡し 申込の際、お伝えします。振込していただければチケットは郵送します。

振込料はご負担願います。送料は共済会で負担します。

【会期中の催し物等情報】

展示解説『伊万里・鍋島の凹凸文様』の見どころ

2 階展示室にて、主な出展作品の見どころをご紹介いたします。

- 10 月21 日(土)・12 月9 日(土) 各日14:00 ~(約45 分)
- ■参加費無料(要入館券)
- ■予約不要

せいじるりさびゆう たけとらもん さんそくざら 青磁瑠璃銹釉 竹虎文 三足皿 伊万里 江戸時代(17世紀中期)

型による凸文様に合わせて4種の釉薬を掛け分け、 竹虎文を表現した三足皿。凝った造形の名品です。

口径23.8cm

ラウンジ& ギャラリートーク「伊万里・鍋島の陰刻・陽刻技法とその変遷」

前半は1 階ラウンジにて伊万里焼と鍋島焼に見られる陰刻および陽刻の技法とその変遷を概説し、後半は2 階展示室にて展示解説を行います。

- 11月27日(月) 14:00~(約120分)
 - ※当日はご予約の方のみご入館いただけます。
 - ※ 13 時30 分開館、17 時00 分閉館です。
- 先着30名様
- ■参加費 一般1,500 円(税込)(入館券を別途お求めください)、戸栗美術館年間パスポート会員1,200 円(税込)
- ■要事前予約 受付開始10月6日(金) 10:00~戸栗美術館HPのラウンジ&ギャラリートーク予約サイトからお申し込みください。 https://airrsv.net/toguri-reserve/calendar/

入館料: 一般1,200円/高大生500円

※中学生以下は入館料無料。

※ 10 月14 日(土) は創設者 戸栗亨のメモリアルデーのため、無料開館いたします。

交 通: 渋谷駅ハチ公口より徒歩15分・地下鉄 A2出口より徒歩12分

京王井の頭線 神泉駅北口より徒歩10 分

※当館には駐車場はございません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

同時開催: 『江戸時代の伊万里焼一誕生からの変遷一』(第3展示室)

『田渕哲朗作品展―陶と磁 二つの世界に遊ぶ―』(やきもの展示室)